Rouleur

ISSUE46

LEAD-OUT P.18
Giro d'Italia でステージ 42 勝を挙げた Mario Cippolini、その彼を Lead-Out した Gian Matteo Fagnini そして Giovanni Lombardi、Carrera チームの " タシケントのテロリスト -Djamolidine Abdoujaparov を Lead-out した Guido Bontempi、そして現代最高のスプリントチーム Omega Pharma Quick Step、エース Mark Cavendish をゴールへと送り込むその戦術と技術とは。Alessandro Petacchi(ジロデイタリア ステージ 22 勝）と Gert Steegmans(ツール・ド・フランス ステージ 2 勝)、Lead-Out トレインを構成する 2 人の重要人物に前イギリスチャンプ Matt Stephens が迫るインタビュー。

A BRIEF HISTORY OF CYCLING PHOTOGRAPHY P.43
スイス・ヴィンタートゥール写真博物館長 Duncan Forbes によるレース写真考察コラム。今回のテーマはバイクを降りたヒーローたち。

GIRO GEMS P.48
世界で最も騒々しくそしてカラフルなレース Giro d' Italia。そのレースが一世紀にわたって生み出してきたものたちを紹介。ミュゼット、Breitling の腕時計、そして教皇へ贈られた金の Colnago。

THE BIG START P.66
初めてヨーロッパ本土を出てアイルランドのベルファストからスタートする 2014 の Giro d' Italia。かつて北アイルランド紛争の舞台となった都市に 2 人のアイリッシュ、エディター Colin O'Brien とフォトグラファー Taz Darling が向かい運営の重要人物や街をルポ。

TRIUMPH OF THE WILL P.88
The Clash の元マネージャーで作家、Johnny Green によるコラム。

HIGHER EDUCATION P.90
東欧諸国をめぐる Peace Race、現在はジュニアーカテゴリーのレースとして続いています。Andy McGrath と Timm Kölln が若きレーサーを求めてボヘミアへ赴く。はたして 1999 年のチャンピオン Fabian Cancellara のようにトップに上り詰めるジュニアレーサーはいるのか。

SRM P.110
「もし私が SRM を使ったトレーニングをもっと早くしていればより多くのレースに勝てたかな?」
-Greg Lemond-
Guy Andrews がドイツ SRM 社に赴きマエストロたちへの取材と製造の様子を収めたルポ。

MISTER T P.131
New York Times エディター、Matt Seaton によるレギュラーコラム。

ROMEO VENTURELLI P.133
Fausto Coppi の悲劇的な死から 50 年後、一人の老紳士が彼の墓を訪れる。「ファウスト、君の出来の悪い生徒ロミオだよ」伊ガゼッタ誌のジャーナリスト Marco Pastonesi が彼の舎弟、Romeo Venturelli のストーリーを話します。

MTN QHUBEKA P.152
issue45 でもフィーチャーした南アフリカ、ヨハネスブルグの UCI プロコンチネンタルチーム、グランツールを目指す MTN-Qhubeka のさらなる追跡取材。そしてブエルタへ。

SACRILEGE P.178
1984 ツール KOM、Robert Millar によるレギュラーコラム。